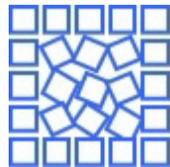


日本体育・スポーツ哲学会第47回大会シンポジウム



—一般公開のお知らせ—

日本体育・スポーツ哲学会では2025年8月9日（土）と10日（日）に第47回学会大会を武蔵大学（江古田キャンパス）にて開催します。詳細は本学会HP（<http://www.jspspe.jp/>）をご覧ください。

第1日目には、『アスリートが“一瞬にかけける美的体験”の追究』と題したシンポジウムを実施します。本シンポジウムは日本スポーツ体育健康科学学術連合の助成を受けて開催しますので、一般公開し、どなたでも無料で参加が可能です。多数の参加を心待ちにしております。参加申込は2025年7月25日（金）迄に下記フォームからへお申し込みください。それ以後も当日参加で受け付けておりますので、奮ってご参加ください。

ご質問などはフォームを用いてお問い合わせいただければ幸いです。

記

主催：日本体育・スポーツ哲学会

日時：2025年8月9日（土）15時15分～17時00分

場所：武蔵大学 江古田キャンパス（東京都練馬区豊玉上1-26-1）

方法：対面 ＊社会情勢により、オンラインリアルタイム形式に変更となる場合があります

対象：どなたでも可

登録：<https://forms.gle/Znx3g7n3TLYM55z58>（すでに学会大会への参加を申し込まれた方は登録不要です）

連絡先：日本体育・スポーツ哲学会第47回大会シンポジウム担当（佐藤 洋）

テーマ：アスリートが“一瞬にかけける美的体験”の追究（2年目）

—競技スポーツにみる【特有の世界観】に迫る—

司会：松宮 智生（東洋大学）

演題と：競技者が「一瞬」にかけるといふアクチュアリティ —美的体験を迎える生と道程—

演者 佐藤 洋（明星大学）

競技実践者の語りと「今だ！」の瞬間 —スポーツにおける行為と意味の哲学—

右代 啓祐（国士舘大学）

柔道競技における「一瞬」といふ概念の精緻化 —勝つために“勝とうとしない”矛盾の戦略—

佐藤 雄哉（国士舘大学）

一瞬の解釈可能性 —時間と美的体験—

関根 正美（日本体育大学）

以上